RC-Sprayer 小次郎　長期（冬季）保管のお願い

凍結による破損や、バッテリー・プロポ・エンジンのトラブルを防ぐため、保管前に以下を実施してください。

1. バッテリーの取り扱い

【端子を外す順序】

①バッテリー1 のマイナス端子（黒）を外す。

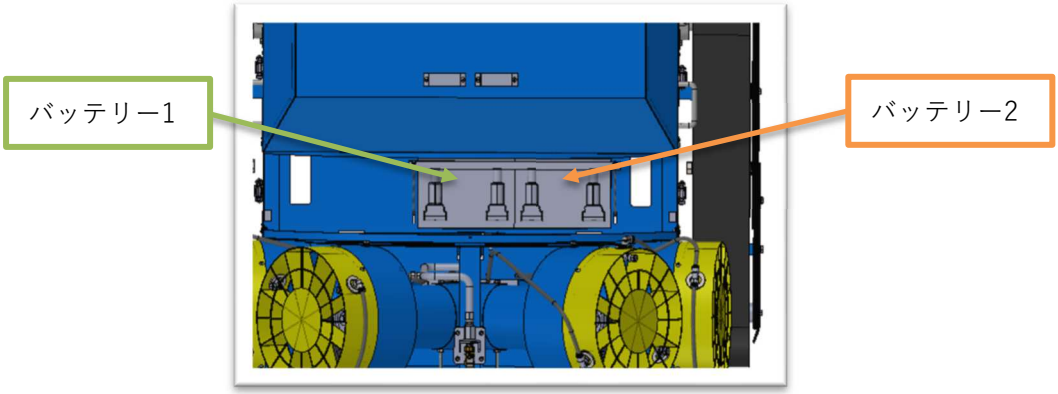
②バッテリー2 のプラス端子（赤）を外す。

【充電】

バッテリー1・2 をそれぞれ 12V でバランス充電を行ってください。充電中は発火性のある気体が発生する恐れがあるため、十分に換気し、火気類等を近づけないでください。

【交換】

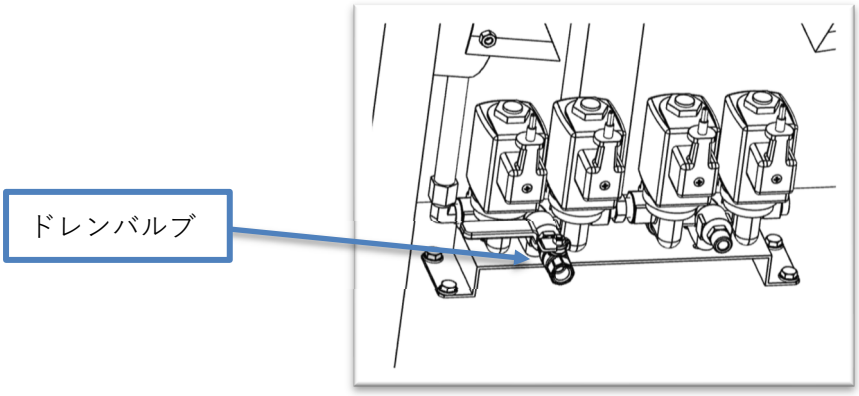
初期搭載バッテリーは電解液を補給できません。バッテリーインジケーターを確認し、液面低下などが見られる場合は交換をお勧めします。交換する場合は同一規格・同一サイズのバッテリー2 個を同時に交換してください。



2. ホース・ノズル・チューブ・電磁弁の凍結防止

【方法 A：水抜き】

①掃除窓を取り外し、ファンケース下の電磁弁のドレンバルブを開放する。



②本体の動噴接続カプラーからコンプレッサー等で空気を送り、ドレンバルブからホース内の液体を排出する（目安：1～2 分）。

③本体の電源を入れ、プロポで電磁弁 1～4 を約 10 秒ほど ON にし、ノズル接続チューブ内の液体をドレンバルブから排出する。

④排水が終了したらドレンバルブを閉める。

⑤動噴接続カプラーにゴムキャップを取り付け、異物の侵入を防ぐ。

【安全上の注意】

作業前に周囲の安全を確認し操作してください。

【方法 B：不凍液の投入】

①使用する不凍液の取扱説明書をよく読み、指示に従って通水する。

②使用後は、不凍液の取扱説明書を参考に水抜きを行う。機体の材質・使用薬剤との適合性を確認してください。

3. 保管前の点検・清掃

①本体表面の汚れ、クローラーに詰まったごみを取り除く。

②ギヤボックスフィルター、エンジンエアーエレメントを清掃する。

③エンジンオイルを点検する。

④駆動部を清掃・点検し、必要箇所に注油する。

【重要】

トルクキーパー本体には油脂類を使用しないでください。ホースを巻き取れなくなる可能性があります。

4. 保管場所・プロポ・電池

【本機】

高温多湿を避け、直射日光、雨、風が当たらない屋内に保管してください。

【プロポ】

40°C以上または－10°C以下、直射日光の当たる場所、湿気・振動・ほこりの多い場所、蒸気や熱のある場所を避けてください。

【プロポの電池】

長期間使用しない場合は、電池をプロポ本体から取り出して保管してください。

【電池の安全上の注意】

乳幼児の手の届かない場所に保管する。強い衝撃・投げる・傷つける行為、電子レンジや高圧容器への投入、改造・分解をしない。ほこり・湿気の多い場所や水・雨水・ペットの尿等で濡れる場所を避ける。＋／－端子を金属でショートさせない。車内、ストーブ付近など高温になる場所や火気の近くに置かない。

※不明点がある場合や異常を発見した場合は、無理に作業せず販売店または弊社へお問い合わせください。

5. エンジンの長期保管方法

付属のエンジン取扱説明書を参考に保管してください。

6. 長期保管後の注意事項

【バッテリー】

バッテリーインジケーターの色を確認し、バッテリーが十分充電されているか確認してください。

バッテリーインジケーターが黒色に変色している場合は、“**1.バッテリーの取り扱い**”を参照してください。

【エンジン】

エンジンオイル・ガソリンが十分入っているか確認してください。

足りない場合は補充してください。

【クローラー・V ベルト】

クローラー・V ベルトに亀裂等異常が無いか確認してください。

異常があった場合は代理店さんに相談してください。

【テスト】

作業前に必ずテスト走行・テスト噴霧を行ってください。

異常が確認できた場合は代理店さんに相談してください。